

漁海況情報第2報 (2022年5月25日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

牡鹿半島周辺表層水温は平年と比べて1~3℃低めとなっています。

宮城県沿岸の表面水温では8~14℃、100m深水温は5~8℃台となっています。平年と比べ、表層で1~3℃、水深100mで1℃低い値です [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図] [P2. 水温鉛直断面図]。

(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮は道東沖まで北退しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

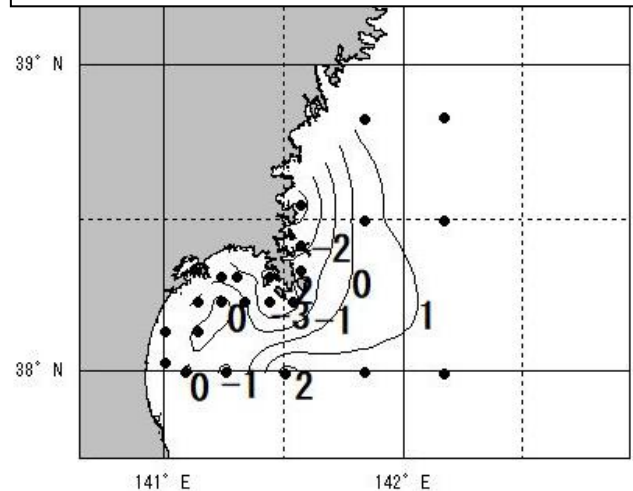
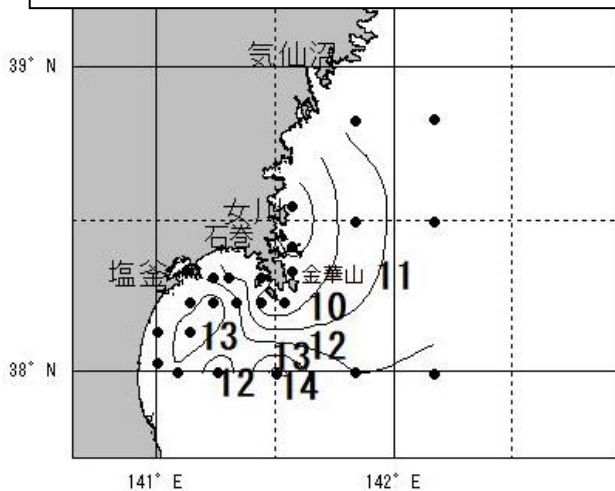
5月中旬の定地水温は10~15℃台で、気仙沼(杉の下)でやや高め、他の調査点ではやや低めから平年並みとなっています。 [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は3~6℃台となっています。 [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

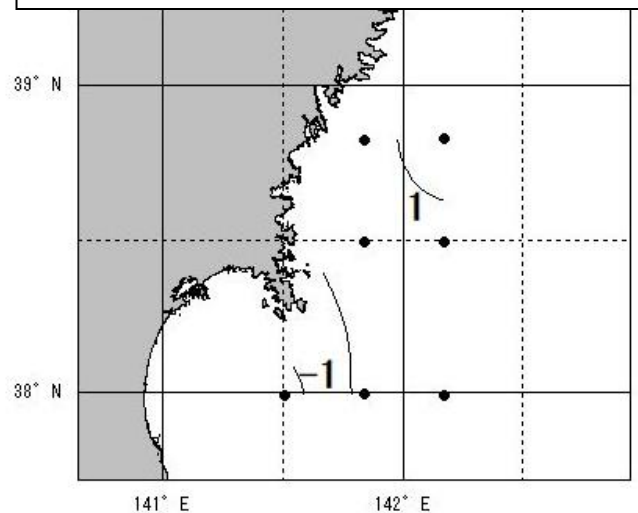
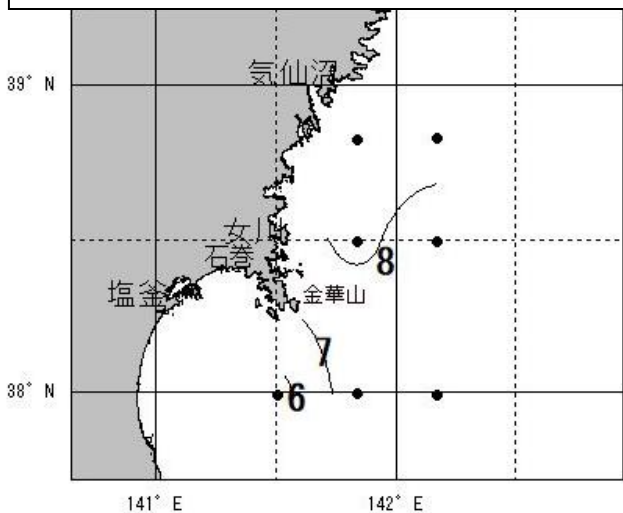
水温分布図 2022年4月25日~5月19日 表面

水温平年偏差図 2022年4月25日~5月19日 表面



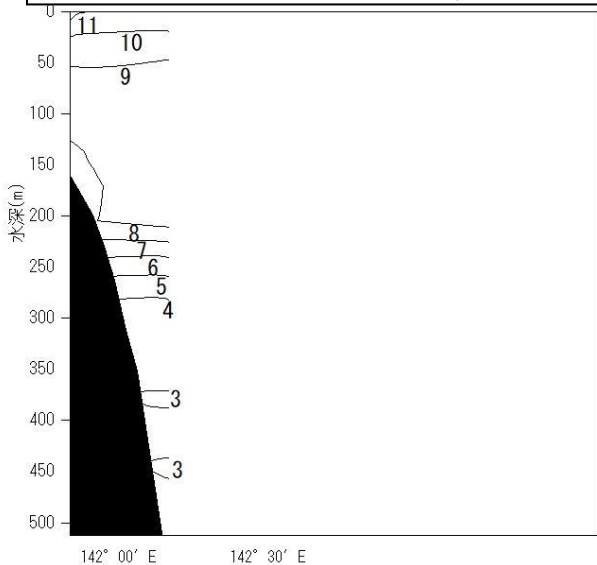
水温分布図 2022年4月25日~5月19日 水深100m

水温平年偏差図 2022年4月25日~5月19日 水深

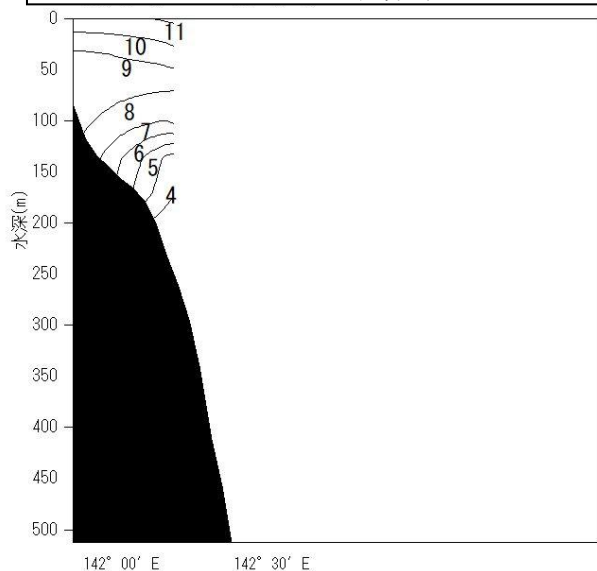


・水温鉛直断面図

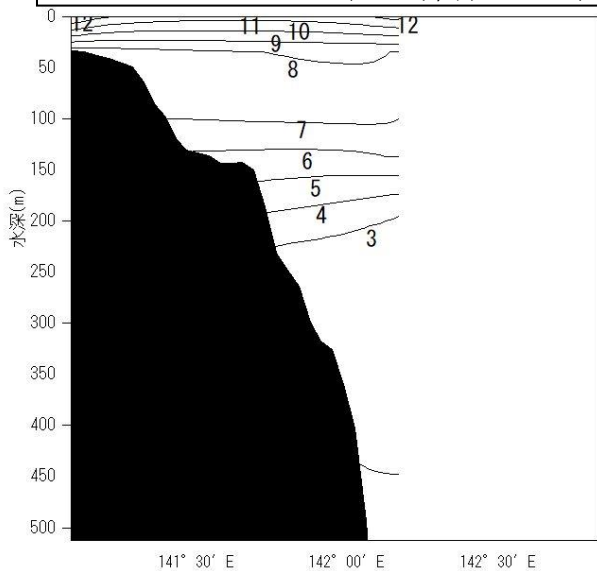
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

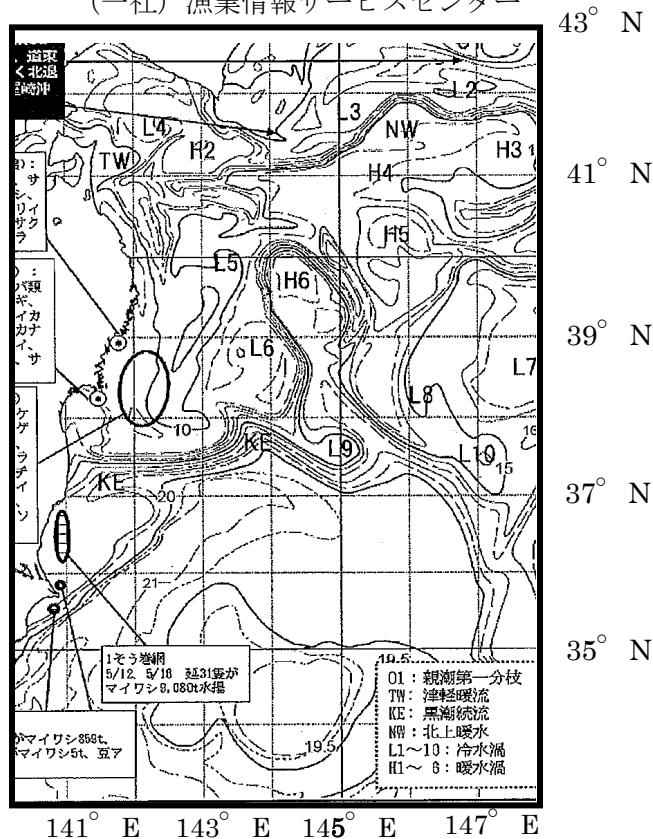


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2022年5月16日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

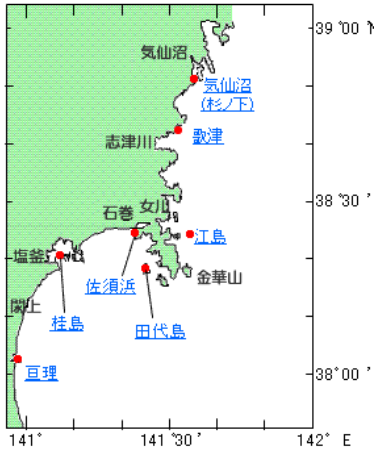
【海況】 (5月16日表面水温)

- ・親潮第一分枝は、道東沖まで大きく北退、5℃台が尻屋崎沖で停滞。
- ・津軽暖流が青森沿岸～常磐沖まで南下、尻屋崎～牡鹿半島は10～11℃台。
- ・黒潮続流は塩屋崎から離岸して北北東から東へ流去。
- ・三陸沖に黒潮続流から暖水塊が切り離される可能性あり。

【漁況】 (5月11～16日)

- ・巻網：1 そう巻網は茨城県大津～柏熊沖で延 31 隻がマイワシ 9,080 トンを水揚げ。2 そう巻網は銚子南沖でマイワシ 864 トンを水揚げ。
- ・定置網：石巻はマイワシ、サバ類が主体。
- ・カツオ竿釣：四国海盆から伊豆諸島海域及びその東海域で延べ 138 隻が 975 トン漁獲。
- ・カツオマグロ巻網：三陸南部海域操業の延 4 隻がクロマグロ 87 トン水揚げ。伊豆諸島海域操業の 1 隻がカツオ 3 トン水揚げ。

・ 定地海洋観測



	5月中旬		平年差	前年差
気仙沼 (杉ノ下)	12.3	やや高め	0.8	-0.9
歌津	11.2	平年並	0.0	-1.4
江島	10.1	やや低め	-0.7	-1.9
田代島	13.3	平年並	0.4	-1.5
佐須浜	13.4	平年並	-0.6	-2.2
桂島	15.2	やや低め	-0.8	-2.7
巨理	14.5	やや低め	-0.8	-1.0

※平年値 = 過去30年

※佐須浜 (過去10年)

※歌津 (平成28年12月から観測再開)

※桂島 (平成24年3月から観測開始)

※巨理 (平成24年10月から観測開始)

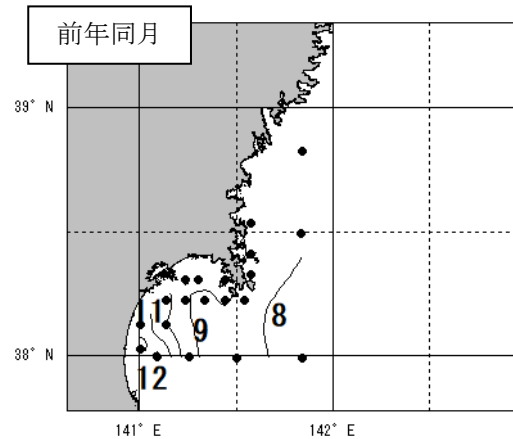
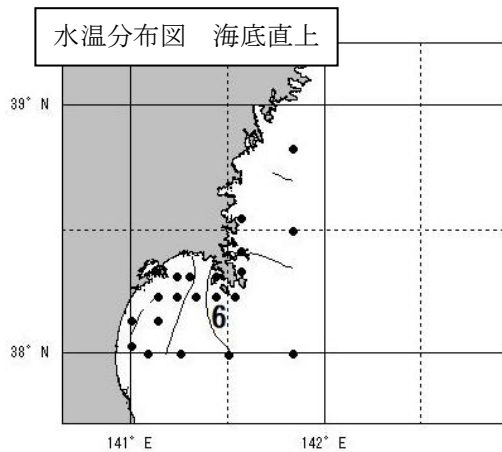
※最新の定地海洋観測結果は、

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・ 海底直上水温図

・ 海底直上水温(2022年4月25日～5月19日)

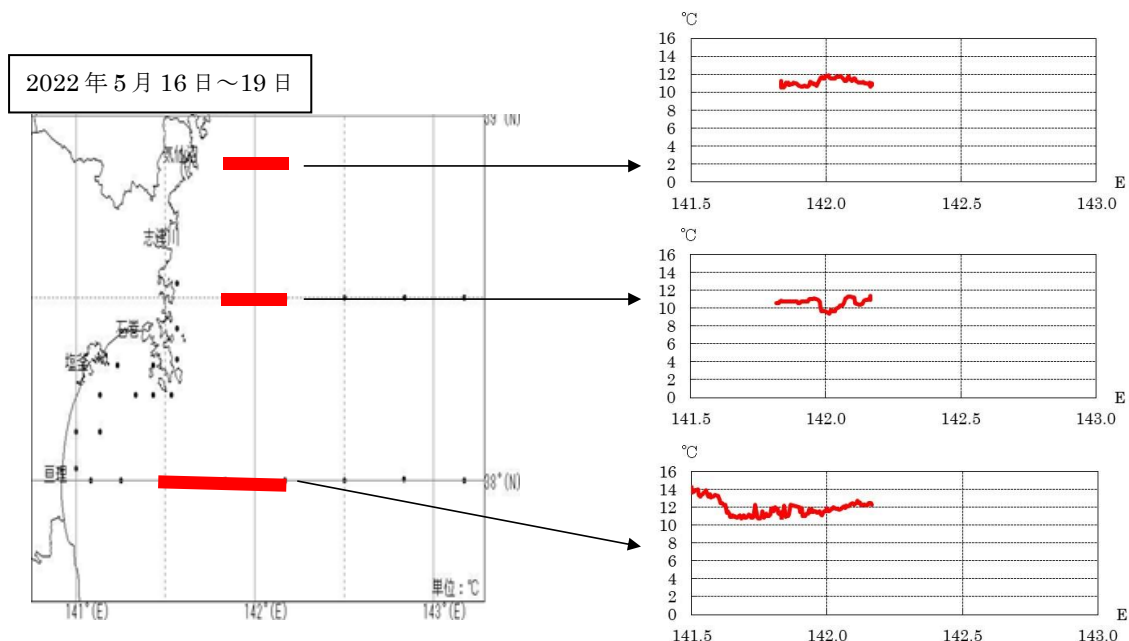
・ 海底直上水温(2021年4月27日～5月27日)



(※観測水深は 500m までです)

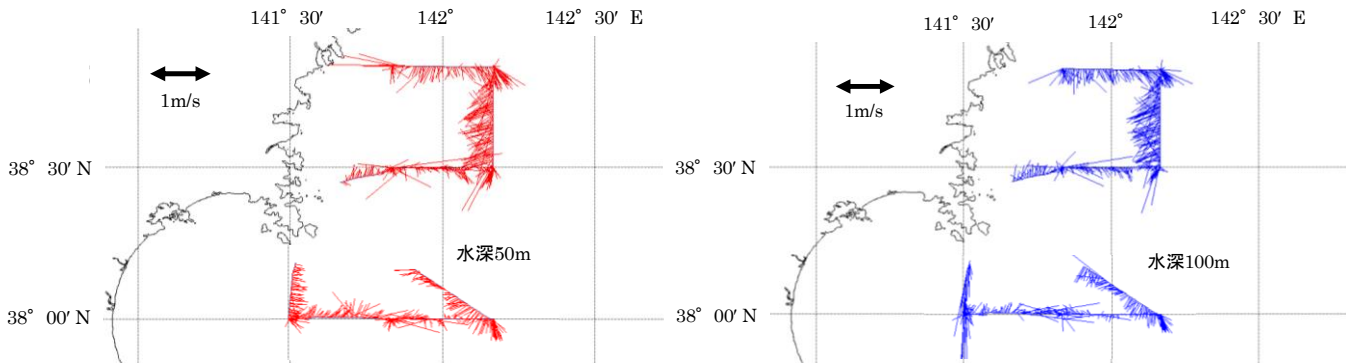
2. 表層水温情報

みよしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

4月の水揚量は前年と比較してサメガレイ、マイワシ、スケトウダラ、キチジが大幅に増加しています。サバ類、ババガレイ、スルメイカ、ヤリイカ、マダラ、マダコなどは減少しています。

(単位：トン)

2022年4月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									89		0	90	51%
メバチ									30		1	31	51%
サバ類	27	3				458	0				1	489	26%
ヒラメ	4	1				0	3				1	10	90%
マコガレイ	0	1				0	3				2	6	70%
マガレイ		0					0				0	0	70%
サメカレイ	45	0				0	0				0	45	477%
ババガレイ	4	0				0	1				3	8	22%
スルメイカ						0						0	0.01%
ヤリイカ	0	0				3					1	4	5%
マイワシ	0	0	2,473			7,887					267	10,628	134%
マダラ	96	12				7	1				7	123	18%
スケトウダラ	2,157	7				14	1				1	2,179	355%
キチジ	100										0	100	891%
ミズダコ	16	9				0	0				2	26	67%
マダコ							0					0	5%

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)

※0は1トン未満の水揚げを示す。